

工事現場を活用した校外学習

～コロナ対策・熱中症対策～



～境町立猿島小学校の皆さんに工事現場を体感していただくとともに、圏央道について学習し4車線化への理解を深め、建設業への理解、地元への興味・関心、土木業界のやりがい・素晴らしさを学習し体験してもらいました～



1班のみなさん
撮影時のみマスクを外して
無言で笑顔で記念写真

<校外学習実施までの経緯>

▶ **コロナの影響で子供たちは校外学習の場を奪われている。**

昨年度、地元要望として、コロナ禍ではあるが、しっかりとした対策を講じて、是非とも工事現場での校外学習を実施して頂けないかと、近隣の境町立静小学校からお話しを受け、全学年対象で校外学習を実施しました。(内容としては、社会科・国語科・キャリア教育を学習) その際、子供たちの学習は、大変有意義であったと、校長先生よりお話がありました。

今年度は、校長先生が猿島小学校へ異動になり、地元、境町での小学生の学習の場として、引き続き、「大きな現場を子供たちに見せたい」と、学校側より社会科の授業の一環として、「わたしたちの町と市」というテーマで、校外学習を昨年同様、実施することになりました。



2班のみなさん(現場説明)



茨城県は、企業誘致数1番！



<感想>

参加した児童から：高速道路が出来るといろいろなちがう県にいけるので、うれしいと思った。圏央道が、なぜ必要かが分かりました。いろいろな機械があって勉強になりました。丸い杭の中にはドリルが入って仕事をやるのが分かって、うれしかった。

参加した先生から：分かりやすい資料で説明して頂き、交通が便利になることが良く分かり、児童とともに、とても勉強になりました。

校外学習から、子供達にも、わかりやすい説明を心がけたことで、建設業に興味をもって頂けたと感じました。将来の担い手確保につながる貴重な機会となりました。

開催日:2021年7月13日(火)

場所:茨城県猿島郡境町塚崎地先

参加者:境町立猿島小学校

3年生・教員 30名 9:00~11:00

学習内容:わたしたちの町と市

熱中症予防×コロナ感染防止対策で実施した主な取り組み

- ・移動ごとに都度、アルコール消毒液で手指消毒を実施。
- ・次亜塩素酸空間除菌脱臭機で空間除菌。
- ・検温システムの導入。
- ・ワイヤレスマイク・スピーカーを導入し、感染防止対策マスクを着用し、3密回避を実行。
- ・夏場ということもあり、教育現場と同じく、熱中症対策も兼ねたマスク着用など、児童の体調を考慮して、楽しい校外学習としました。

熱中症予防 × コロナ感染防止で 環境省 厚生労働省 令和3年6月

「新しい生活様式」を健康に!

熱中症を防ぐために **マスクをはずしましょう**

ウイルス感染対策は忘れずに!

屋外で **人と2m以上** (十分な距離) **離れている時**

十分な距離

2m以上

2m以上

マスクを着用して人と離れている時

（マスク着用時は）

激しい運動は避けましょう

のどが潤いていなくても **こまめに水分補給をしましょう**

気温・湿度が高い時は **特に注意しましょう**

●○熱中症対策等の心構えとして、もしも・・・に備えて、慌てないように準備しました。

R2圏央道利根川橋下部その2工事

